

# レッツゴー、ドロボー。



映画と講演

「映画をとおして人権を考える」

第2回人権問題講演会(入場無料・申込不要)

日 時：9月6日(土)13:30～

場 所：コムズ5階 大会議室

【刑法39条】

- 1. 心神喪失者の行為は、罰しない。
- 2. 心神耗弱者の行為は、その罰を減輕する。

映 画：「39 窃盗団」2011年一般公開作品／113分

講 演：「障害があっても、いつも笑いがある」

おし だ こう すけ

監督 押 田 興 将 さん

Do  
 障害のある若者が主役を演じる、意外と社会派？コメディ！  
 主催：NPO法人「Do」  
 (松山市委託事業)

押田 大 押田清剛 山田キヌヲ 斎藤 歩 内田春菊 ベンガル 品川 徹

原簿・脚本：押田興将 プロデューサー：大西弘明 脚本：山田キヌヲ 全村健介 演出：大友良英 撮影：松浦良隆 編集：谷村寿浩  
 編集：谷村寿浩 音楽：松本野和 音楽効果：伊藤晴樹 制作：千原文宏 演出：押田清剛 坂田由希子 山田由希子 助監督：松原隆二  
 スチール：田中真子 制作デスク：岡田裕子 主題歌：「サンキュー-窃盗団のテーマ」 制作支援：川崎信アートセンター  
 製作：サンキューキッズ映画 配給：ポピュラー・イン・クワーズ ©2011 サンキューキッズ映画 <http://39thankyou.com/>



# 39

サンキュー-せつとうだん

# 窃盗団

# 刑法39条があるから大丈夫!?

## 兄と弟が紡ぎだす、緊張感ゼロのドロボームービー。

### ものがたり

兄キヨタカ(押田清剛)、ダウン症。弟ヒロシ(押田大)、発達障害。刑務所を出たり入ったりしたヒロシは、オレオレ詐欺のリーダー・ケンジ(斎藤歩)に「お前の兄貴は刑法39条があるから、刑務所に入らなくていいんだぞ」と、そそのかされる。キヨタカの幼馴染の和代(山田キヌヲ)と三人で、ケンジにだまされているとも知らずに、のんきにドロボーの旅に出て空き巣を繰り返す三人。痴呆老人の金山(泉川薫)も加わった緊張感ゼロな「サンキュー窃盗団」。本当に、彼らはつかまることは無い!...のかな?

刑法39条 1.心神喪失者ノ行為ハ之ヲ罰セス 2.心神耗弱者ノ行為ハ其刑ヲ減輕ス



映画：「39 窃盗団」 2011年一般公開作品

### 【障害があっても、いつも笑いがある】

8歳下の弟がダウン症であることが、自分の人生に“居座った”という押田監督が10年以上温め続け、やっとの思いで実現した本作。始終一貫した明るい語り口ながら、障害者を取り巻く現実、シビアなまざしを投げかける。“ジメジメした障害者もの”にはしたくはなかったという監督の視点が、見ているこちらの障害者感を覆す。

主演はダウン症の実弟、押田清剛。監督のもう一人の弟、押田大がキヨタカの弟ヒロシを演じている。身を寄せ合い、笑いあって生きるキヨタカとヒロシの兄弟愛が物語に温かみをプラスしている。

監督・脚本 おしだこうすけ  
押田興将

1969年神奈川県出身。『うなぎ』ではメイキング、『カンゾー先生』『セブンパー11』では助監督として今村昌平作品を経験。ドキュメンタリーの演出も手がけ、04年李相日監督『スクラップ・ヘブン』にプロデューサーで参加。以降、プロデューサーとして活躍。最新のプロデューサー作品では『夢売るふたり』(西川美和監督)がある。



押田兄弟

後援：松山市教育委員会・松山市公民館連絡協議会・松山市人権教育推進協議会  
愛媛新聞・NHK松山放送局・南海放送・テレビ愛媛・FM愛媛・あいテレビ  
愛媛朝日テレビ・愛媛CATV・リビングまつやま

Do  
主催：NPO法人「Do」  
松山市委託事業